

12/14・米国務長官に親ロ派ティラーソン氏 (エクソンモービルCFO)

12/15・FRB米連邦公開市場委員会 (FOMC、14日) 1年ぶり利上げ0.25 < 1 > < 2 >

インフレ加速意識 来年は3回見込む 円一時118円台 アジア通貨軒並み下落

米政策、財政出動に軸足 投資マネーが一極集中 期待先行に危うさも

- ・改正年金法が成立 国会会期再延長でカジノ法も成立
- ・中国、不動産バブル抑制へ 人民銀 (中央銀行) 金融引き締め 元下落に歯止めも

12/16・EU首脳会議 (ブリュッセル、15日) ロシア制裁半年延長 (来年6月末まで)

英離脱後の単一市場残留は「ヒトの移動の自由前提」で一致

- ・日ロ首脳会談 (山口県) 共同経済活動へ協議 北方領土「特別な制度」で
- ・米大統領選にサイバー攻撃 オバマ政権、プーチン氏の指示示唆

12/17・日ロ首脳会談 (東京) 領土問題進展せず 共同経済活動で合意 < 3 >

四島に「特別な制度」検討 対ロ資金、国民負担リスクも メガバンクは米制裁発動を懸念

EU、対ロ制裁で「突出」警戒

- ・オバマ大統領 サイバー攻撃9月のG20でプーチン氏に「報復」警告と明らかに
- ・中国、米国債保有2位に (10月末時点) 為替介入で大幅減少 日本が1位に
9月末比 中国、413億ドル減の1兆1157億ドル 日本は45億ドル減の1兆1319億ドル
- ・米石油掘削リグ 11カ月ぶり500基台 シェール回復基調

12/18・日ソ共同宣言 (1959年) 「2島引き渡し」 首相「見解隔たり」

平和条約締結後の引き渡し、プーチン氏「主権を返すとは書いていない」

- ・ビットコイン取引最高 11月、15兆円超え 中国9割、個人が資産逃避に利用
- ・中国、南シナ海で奪取した米潜水艦を返還へ 「一方的騒ぎ立て、遺憾」
- ・財政リスクに日銀の「麻醉」 不作為のツケ五輪後に < 4 >

12/19・貿易黒字3カ月連続 11月1525億円 円高で原油など輸入額が減少 < 5 >

為替レート1ドル=104円台、前年同月比13.5%円高 米向け自動車、中国向け部品好調

- ・家計金融資産3期ぶり増 9月末1752兆円 現金・預金1.4%増の916兆円 < 6 >
投資信託前年同月末比3.3%減の88兆円 株式2.2%減150兆円

12/20・オスプレイ飛行再開 事故から6日 普天間から複数離陸

県民感情より運用優先 政府の限界浮彫

- ・トルコでロシア大使撃たれ死亡 シリア介入に報復か
- ・ベルリンの市場にトラック突入12人死亡 テロの可能性

<1>

FOMCのポイント

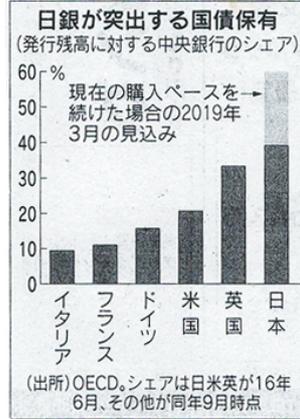
- ▽金融政策の決定内容
 - 。1年ぶりに政策金利を0.25%引き上げ
 - 。2017年の利上げペースは3回を中心シナリオに
 - ▽FRB議長記者会見
 - 。失業率は一段と低下し、物価上昇率も目標の2%に近づいた
 - 。利上げペースの改定は会合参加者の数人が次期政権の財政政策を反映したためだ
 - 。完全雇用を実現するための財政刺激策は必ずしも必要ない
 - 。大統領選後の株価の上昇は次期政権の税制変更などへの期待が背景にある
 - 。議長として4年の任期を全うする

<3>

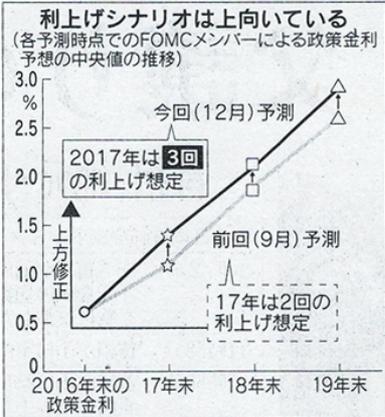
首脳会談のポイント

- 。北方四島での共同経済活動へ協議を開始
- 。日ロ両国の法的立場は害さず
- 。協議開始は平和条約締結への重要な一歩
- 。共同経済活動へ「特別な制度」を創設
- 。両首脳は条約問題解決へ真摯な決意
- 。元島民のビザなし渡航制度を改善、拡充

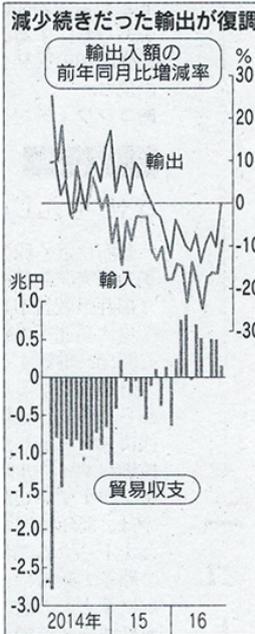
<4>



<2>



<5>



<6>

